

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日						
アプリ児童デイサービス四日市芝田		R 8 年 2 月 21 日						
		利用児童数	2 7 名	回収数	2 3 名			
チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環 境 ・ 体 制 整 備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	22	1	0	0	室内は活動しやすいようになっています。	今後も活動内容に応じて環境を見直し、より 過ごしやすい空間づくりに努めていきます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	17	1	0	5	子どもの人数に適した先生の数です。	配置人数に関しては、ご家族様に説明を 行っていない為周知していくことを検討して いきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いま すか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報 伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	20	1	0	2	送迎時にドライバーの他に、添乗していただ いていることなど、とてもありがたく思ってい ます。おもちゃや本の配置（棚）等見えやすいよ うにされています。	面談に来ていただく際に説明を行っていき理 解していただきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	23	0	0	0	白い室内できれいです。	引き続き清掃・衛生管理を徹底し、安心して 過ごせる環境を維持していきます。
適 切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が 受けられていると思いますか。	20	2	1	0	先生によって多少の差を感じますが、ありが たく感じています。子どもの性格を理解してい ただいています。	職員教育を徹底し支援向上 を図っていきます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っ ていると思いますか。	20	2	0	1		支援プログラムの説明と個別支援計画の説明 がリンクするように対応していきます。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析 された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されている と思いますか。	21	1	1	0	面談時に課題について細かく個別支援計画を作 成していただいています。	今後も丁寧な説明と共有を行い、より分かり やすい計画づくりに努めてまいります。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放 課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、 「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定 され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	20	1	0	2		個別支援計画の内容がより分かりやすく伝わ るよう、説明方法の工夫と職員間の共有を強 化していきます。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	22	0	1	0	面談で話し合った支援内容など、いつの間にか されなくなっていることが多い。継続されない ので、変化も分からない。	個別支援内容を従業員が理解し継続できるよ うに強化していきます
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いま すか。	20	1	0	2	毎週決まった曜日の利用ですが、その中でも 色々活動内容を変えて工夫されています。	今後も季節や子どもの興味に合わせた多様な 活動を取り入れ、楽しみながら成長できる機 会を増やしていきます。
保 護 者 へ の 説 明 等	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会が ありますか。	5	4	5	9	学校同士の交流（違う学校の子）があるので特 になくてよいです。他地域の同事業所との交流 があって、子どもにもいい刺激になっていると 思います。公園など色々連れて行ってくれるの で、交流があるかはわかりませんが、今のまま でいいと思います。	今後長期休み等で要望があれば行いたいと思 います
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について 丁寧な説明がありましたか。	23	0	0	0	はじめに詳しく説明がありました。アプリキッ ズ→アプリに変わる際。	制度変更や運営内容に更新がある際は、引き 続き丁寧に情報提供していきます。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされまし たか。	23	0	0	0		今後も計画内容を視覚的に分かりやすく示し ながら説明し、理解しやすい面談を心がけま す。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング 等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	3	5	6	特に必要と感じていません。	開催場所（駐車場日時等）難しいのが現実で す。特に要望があれば検討します
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況につ いて共通理解ができていると思いますか。	20	3	0	0	利用時の様子をよく教えてもらい、助かってい ます。連絡ノートで毎回状況を伝えています。	今後も連絡ノートや口頭での共有を継続し、 必要に応じて情報量や伝え方を調整してい きます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	20	2	1	0	半年に一度の面談で、相談させていただいてい ます。	面談以外でも相談しやすい雰囲気づくりに努 め、必要に応じて随時ご相談を受けられる体 制を整えていきます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	21	2	0	0	子どもの特性、長所や苦手なことをよくわかっ ていただいていると思います。	今後も子どもの気持ちに寄り添った関わりを 大切にし、職員間で情報共有を徹底してい きます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の 機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向 けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられる など、きょうだいへの支援がされていますか。	3	3	6	11		保護者同士の交流を望まれる方がいらっしゃ れば今後検討しますが現時点で必要性を感じ る意見がないので検討中です

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	21	0	0	2	詳しくは分からないが、その都度細やかに対応していただいている。長距離移動の車など配慮していただいています。	相談体制についての周知を強化し、今後も迅速で丁寧な対応を継続してまいります。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	21	2	0	0	保護者自身の気持ちの余裕によって、受け取り方が違うがなされていると感じる。特に必要と感じていません。アプリキッズの頃から長くお世話になっていて、言葉が出ない時代から配慮していただいています。	今後も保護者の状況に応じた伝え方を心がけ、安心して相談できる関係づくりを続けていきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	16	2	1	4	通信で活動内容を配信していただいています。	昨年より不定期で通信を発信しています。
	22	個人情報取扱いに十分に留意されていると思いますか。	23	0	0	0	写真の顔など映らない様に他の利用者の型も分からない様になっていると思います。	今後も個人情報保護の取り組みを徹底し、写真や情報の取り扱いについて適切な管理と周知を継続してまいります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	18	0	0	5		今後はマニュアル内容や訓練実施状況について、より分かりやすく周知してまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	18	0	0	5	避難訓練と災害時の非常食を食べる練習をやったようです。	訓練の実施内容や目的を定期的にお知らせし、安心していただけるよう努めてまいります。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	19	1	0	3		安全確保に関する取り組みや計画について、今後も丁寧に説明し周知を強化してまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	19	0	0	4	今まで大きなケガをしたことがありません。先生方が気を付けてくださっています。	事故時の連絡体制や対応方法について、引き続き分かりやすく説明し、安心していただけるよう努めてまいります。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	21	2	0	0	先生方を信頼しており、（子どもも保護者も）安心して通っています。友達とのトラブルがあった時に家に帰ってから泣くことがある。先生に話せなかった事を我慢している時もある。	トラブル時のフォロー体制をさらに強化し、子どもが気持ちを言葉にしやすい環境づくりを進めていきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	21	2	0	0	毎回とても笑顔で帰ってきます。小学校で頑張っている分、アプリが癒しの場所となっています。	今後も「行きたい」と思える活動づくりに努め、子どもの成功体験を増やしていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	20	3	0	0	もちろん満足しています。これからもお世話になります。	いただいた評価に甘んじることなく、支援の質向上に継続して取り組んでいきます。